

# 《リハビリテーション科 3 月勉強会》

## 3 月の勉強会

12 日 部署別勉強会（急性期・作業療法）

発表者：作業療法士 小野歩美

26 日 部署別勉強会

発表者：各部署発表者

## 《勉強会の様子》

12 日：部署別勉強会（急性期・作業療法）【FIMについて】 発表者：作業療法士 小野歩美



日常生活動作の介助量を測定する事が出来る F I M の評価法について、事例や練習問題を交え復習を行いました。F I M の評価項目は運動項目と認知項目でその方の能力に合わせ評価します。コミュニケーションや社会的交流などの項目も含むため実際に日常生活で行っている動作、その変化を評価することができます。適切な評価が行えるよう、今後も皆さんと情報共有を行っていききたいと思います。

26 日：部署別勉強会

急性期（理学療法）【肩関節の解剖と運動療法】 発表者：理学療法士 佐藤育美



肩関節拘縮の研修会に参加してきましたので、今回は実技を中心に報告しました。肩関節の解剖を踏まえた上で、どのように運動を促せば良いのか動画を見ながら説明しました。肩が痛いと言われる患者さんも多いため、評価、治療に活かして頂ければ幸いです。

急性期（作業療法）【呼吸器疾患の基礎について】 発表者：作業療法士 佐藤玲奈



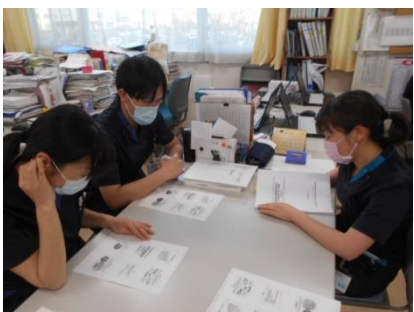
呼吸器疾患の基礎について復習できるよう要点をまとめて説明しました。呼吸リハビリの目的や、なぜリハビリが必要なのか根本的な所を確認し、それに応じて必要な評価・治療がイメージできるように発表しました。今後も呼吸器疾患患者は増加することが予測されるため、適切な知識と必要な治療ができるようにしていきたいです。

回復期 【褥瘡患者の栄養管理について】 発表者：作業療法士 伊藤あやめ



褥瘡がしやすい、また褥瘡のある患者さんに対しては栄養管理を行いながら治療にあたり、患者さんの身体状態や活動性の改善を図っていきたいと思います。また当院の褥瘡対策委員会の活動を周知し、褥瘡の予防・治療に活かして頂きたいと思います。

地域包括ケア病棟 【認知症患者の対応力向上について】 発表者：作業療法士 渡辺美樹



認知症の方の対応力向上に関する研修会参加の報告をしました。ケアの基本やコミュニケーション等、認知症の方と接するときに活かせる内容を取り上げました。症状や重症度には個人差がありますが、一人一人に合わせた対応を心がけていきたいと思います。

事業所 【在宅リハビリテーション従事者研修会報告】  
発表者：理学療法士 奥村和美、理学療法士 高橋奈津子



在宅リハビリテーション従事者研修会参加の報告を行いました。通所リハビリテーションにおける療法士として、また事業所のスタッフとしても考えさせられる研修でした。スタッフ間で事業所運営の在り方について周知することで、より良い通所リハビリテーションを目指せるよう、努力していきたいと思います。